

子ども食堂をされている団体・個人のみなさま

「子ども食堂の活動に関するアンケート」ご協力のお願い

師走の候、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

現在、子どもやその親、地域の人々に対し、無料または安価で栄養のある食事や温かな団らんを提供する、いわゆる「子ども食堂」は、全国各地に広がっています。子どもたちの食育や居場所づくりにとどまらず、地域住民の交流拠点となるなど、地域共生社会の実現に向けて大きな役割を果たすことが期待されています。一方で、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、地域に子ども食堂を開催しづらい空気があるといったお声をお聞きしています。

そこで、令和2年度厚生労働科学特別研究事業「新型コロナウイルス感染症流行下における子ども食堂の運営実態の把握とその効果の検証のための研究」において、(1)感染拡大前の平常時における子ども食堂の運営状況や役割、(2)感染拡大後における子ども食堂の運営状況の変化や課題等を把握することを目的として、感染拡大前（2020年3月31日以前）より活動している子ども食堂（調査時点で活動を休止・終了していてもかまわない）を対象に、ウェブ調査を実施させていただくことにしました。

いただいた御回答については、今後、行政、地域住民、企業、民間団体等の地域の多様な主体が、世代や分野を超えて、子ども食堂の活動に関する理解と協力の輪を広げ、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていくための在り方の検討に活用させていただきます。


回答には約20分を要します。本調査へのご回答をもって、研究への参加に同意いただいたこととさせていただきます。参加は自由意思に基づくものであり、参加しないことで不利益を被ることはありません。回答後に参加を撤回することも可能です。また、ご回答は特定の団体等の名前がわからないように統計的に処理をした上で、研究報告書や論文、学会にて公表いたします。

趣旨をご理解の上、調査へご協力下さいますようお願い申し上げます。

2020年12月吉日

調査代表者 北里大学医学部公衆衛生学単位 講師・可知悠子

【ご回答方法に関して】

回答方法(1)	Android スマートフォンや iPhone、タブレット端末などから、右の QR コードを読み取り、調査用ウェブサイトへアクセスしてください。	
回答方法(2)	下記 URL を手入力して、調査用ウェブサイトへアクセスしてください。 URL : https://jmar.post-survey.com/childrenscafe/	
調査対象	2020 年 3 月 31 日以前から子ども食堂の活動を行っている団体が対象です。主な活動が子ども食堂以外でもかまいません。また、調査時点で、活動を休止・終了していてもかまいません。	
紙面での調査を希望される場合	ウェブサイトからのご回答が難しい場合には、紙面の調査票を郵送させていただきますので、株式会社日本能率協会総合研究所までご連絡ください（問い合わせ項目をご覧ください）。	
御礼	お礼の品（500 円相当）を進呈させていただきます。	
締め切り	2021 年 1 月 29 日(金)	
注意事項	調査の依頼は、地方公共団体や NPO 法人全国子ども食堂支援センター・むすびえ、子ども食堂地域ネットワーク団体など複数のルートからある可能性がございます。その場合、調査に一度だけご回答いただければ結構です。	
問い合わせ (回答方法に関して)	回答に関する技術的な相談や、調査票の郵送を希望される場合には下記までご連絡ください。(休業:土日祝日、12/26~1/4) 〒105-0011 東京都港区芝公園 3-1-22 株式会社日本能率協会総合研究所 アンケート係 電話:0120-317-444 (平日 10:00~12:00、13:00~17:00) FAX:0120-36-1944 Mail:j-fax@jmar.co.jp	
問い合わせ (参加撤回に関して)	調査に関するご相談や、回答後に本研究への参加同意を撤回されたい場合は、2021 年 11 月 30 日までに調査代表者までご連絡下さい。 〒252-0374 相模原市南区北里 1-15-1 北里大学医学部公衆衛生学単位 講師・可知悠子 E-Mail:kachi@med.kitasato-u.ac.jp	